

## TT7, TT7-3 汎用タッチターミナル

- ◎プッシュロック式非常停止スイッチによる高い安全性
- ◎ラバーカバーによる耐衝撃性の向上
- ◎非常事態の人間の行動を配慮した3ポジションイネーブルスイッチ搭載 (TT7-3のみ)
- ◎タッチパネルと豊富なキースイッチによる操作性の向上
- ◎高速シリアル通信 (RS232C/RS422 対応) による抜群の応答性
- ◎Windows マシンでの作画ツールによる自在な画面設計
- ◎中国語等、外国語にも対応
- ◎USB ポートを搭載しダウンロード等の作業効率を向上
- ◎豊富な OEM 対応オプション(セレクトスイッチ等)

7インチ液晶上でのグラフィックインタフェースを待つタッチパネルと豊富なキースイッチを搭載した操作性の良いタッチターミナルです。

安全性を重視するロボット・自動機械等のオペレーションコンソールとして最適なものとなっております。



【暫定版】

2017年11月27日

株式会社 **ダイナックス**

〒183-0055 東京都府中市府中町 1-12-7 センタービル TEL:042-360-1621  
 〒558-0041 大阪府大阪市住吉区南住吉 1-19-1 TEL:06-6606-4860

**DYNAX CORPORATION**

1-12-7-1001 FUCHU-CHO, FUCHU-SHI, TOKYO JAPAN FAX:042-360-1837  
 1-19-1 MINAMISUMIYOSHI, SUMIYOSHI-KU, OSAKA JAPAN FAX:06-6606-5160

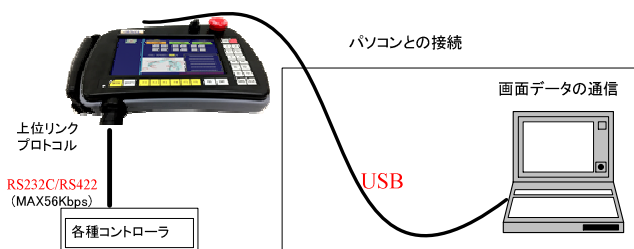
## 【主な仕様】

- ◇上位リンクプロトコル(通信速度：MAX56Kbps)によるコントローラとの通信
- ◇ディスプレイ
  - ・グラフィック表示：800×480ドット
  - ・テキスト表示：100桁×30行 (8(W)×16(H)ドットの場合)
  - ・TFTカラー表示
- ◇メモリ
  - ・画面データ保存容量：7MB
  - ・1画素データは256/4096色使用可能
- ◇メンブレんキー
  - ・メンブレんキーは26キー対応
- ◇スイッチ
  - ・プッシュロック式非常停止スイッチ(工業用ロボットターミナルとして使用可能)
  - ・3ポジションインネーブルスイッチ( TT7-3のみ)
    - 米国のロボットANSI/RIA15.06に規定されており、スイッチを放した状態でOFF、中間位置まで押し続けているとON、さらに強く押し込むとOFFになる3つの状態を持つ非常事態の人間の行動を考慮した安全性の高いスイッチとなっています。
- ◇電源：24V 消費電流：0.xx A ◇ケーブル長：2m
- ◇寸法：280(W)×190(H) ケーブルタイプ

## 【オプション】

- ◇セレクトスイッチ：サーボON/OFF、主電源ON/OFF等各種用途に使用可能
- ◇ケーブル長変更

## 【接続形態】



## 【コネクタ表】 御要望によりケーブルを製作します。

下記信号及びコネクタを取捨選択する事が出来ます。  
下記①②③は一例です。

### ① Dsub 25 ピンタイプ

ケーブル側コネクタ：17JE-23250-02(D1) <DDK>

1, 2, 14, 15ピンは TT7-3 のみ 7, 8, 19, 20ピンはオプション

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	3pos. 1	OUT	14	3pos. 1 COM	OUT
2	3pos. 2	OUT	15	3pos. 2 COM	OUT
3	NC	-	16	SIG GND	-
4	NC	-	17	NC	-
5	NC	-	18	NC	-
6	NC	-	19	EMG2	OUT
7	SW1(select SW)	-	20	EMG2 COM	OUT
8	SW1 COM	-	21	+24V	IN
9	NC	-	22	+24V GND	-
10	232RXD	IN	23	FG	-
11	232TXD	OUT	24	EMG1	OUT
12	NC	-	25	EMG1 COM	OUT
13	SIG GND	-			

### ② Dsub 15 ピンタイプ

ケーブル側コネクタ：17JE-23150-02(D1) <DDK>

7, 8, 14, 15ピンは、 TT7-3 のみ

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	FG	-	9	+24V	IN
2	232TXD	OUT	10	+24V GND	-
3	232RXD	IN	11	NC	-
4	NC	-	12	NC	-
5	SIG GND	-	13	NC	-
6	232DTR	OUT	14	3pos. 2	OUT
7	3pos. 1	OUT	15	3pos. 2 COM	OUT
8	3pos. 1 COM	OUT			

## 【USBコネクタ】：本体上側面

本体側コネクタ：Aタイプ メス

画面データのローディング用や、USBメモリから接続しているコントローラやドライバにパラメータをダウンロード又はアップロードするのに便利です。


### ③ Dsub 9 ピンタイプ

ケーブル側コネクタ：17JE-23090-02(D1) <DDK>

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	FG	-	6	232DTR	OUT
2	232TXD	OUT	7	NC	-
3	232RXD	IN	8	+24V GND	-
4	232DSR	IN	9	+24V	IN
5	GND	-			

## 《System Menu 画面》

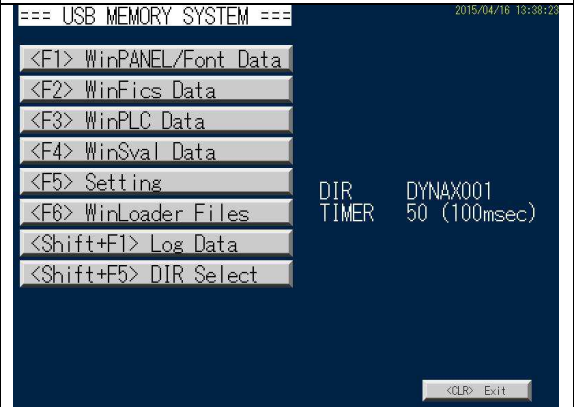
SHIFT キー+MODE キーの同時押しで、System Menu になります。System Menu では、TT7 の通信関連、LCD 関連のパラメータ設定、及び USB メモリによるシステム管理を行うことが出来ます。

TT7 System Menu初期画面	キー操作/説明
	<p>画面右側に TT7 のバージョン番号、ファームウェアの日付が表示されます。</p> <p>F1: タッチパネルのキャリブレーションを行います。            F2: Setup バックライト設定、キークリック、ブザー音の設定を行います。            F3: 日付/時間の設定を行います。            F4: RS232C のパラメータ等通信関連の設定を行います。            F5: USB メモリファイル管理画面            F6: USB によるプロジェクトのロード/セーブを行います。            Shift+MODE: パソコンから画面データのダウンロードを行いません。</p> <p>CLR: TT7 System Menu を終了しオンライン（上位リンク通信モード）に戻ります。</p>

## 《USB メモリファイル管理画面》

TT7 に USB メモリを接続して、ターゲットシステムとの WinFics、WinPLC、WinPANEL 等のデータのやりとりが出来ます。パソコンを現場で使用せず、USB メモリによりデータの更新・保存を行うことが出来ます。

又、通常パソコンを使用して WinLoader で行う、ターゲットシステムのファームウェアの更新やバージョン確認・データの保存等を USB メモリのみで行うことが出来ます。

TT7 画面	キー操作/説明
	<p>&lt;F1&gt;: WinPANEL/Font データの TT7 へのロードを行います。            &lt;F2&gt;: WinFics データのロード/セーブを行います。            &lt;F3&gt;: WinPLC データのロード/セーブを行います。            &lt;F4&gt;: TT7 では未使用。            &lt;F5&gt;: 日付/時間（ファイル保存の際の日時となります。）、フォルダ名、USB メモリ初期化時のタイマーの設定            &lt;F6&gt;: WinLoader の処理を行います。            &lt;Shift+F1&gt;: コントローラから採取したログデータをセーブします。            &lt;Shift+F5&gt;: フォルダ名を選択するウィンドウが表示され、アクセスするフォルダを選択出来ます。            &lt;CLR&gt;: TT7 System Menu 初期画面へ戻ります。            （ユーザ画面から入ってきた場合はその画面へ戻ります。）</p>